



日本共産党 京都市会議員  
ひぐち英明  
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください！

# こんにちは ひぐち英明です

第329号 2018年2月1日

連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341  
：左京生活相談所 Tel781-6622

HP: ひぐち英明

検索

## 命に寄りそい 憲法いかす新しい政治を 左京新春ダッシュ集会



あぐりちゃん高田教授

「知事選勝利 左京新春ダッシュ集会」が行われました。安全保障関連法に反対する学者の会の高山佳奈子京都大学教授があいさつした後、府政についての現状報告や、様々な地域や団体のみなさんから発言がありました。

今年は知事選挙の年（3月22日告示）。市民・府民の命に寄り添い、憲法をいかす新しい政治を行う知事を誕生させましょう。

## 仕事・暮らし・命に寄りそわない 市長の政治姿勢が端的に

政治の劣化が言われて久しい状況ですが、京都市においてもまた、そのことを実感することがありました。

昨年、事業所の従業員の税額を市から事業所に通知する際に、マイナンバーを記載し、普通郵便で送付したために、配達間違いや、用紙の入れ間違いなどで、マイナンバーの漏えい事故を京都市は引き起こしていました。

共産党は、マイナンバーという極めて多くの個人情報を集積を、そもそも行政が行うべきではないし、少なくとも、税額通知書に記載することはやめるよう、厳しく求めていました。ところが、京都市は「国の通達で記載するよう言われている」との一点張りの対応で、その結果の漏えい事故でした。

### ■ 全国的にも漏えいが相次ぐ

全国的にも京都市と同様にマイナンバーを漏えいさせた自治体が続出。事業者などからも記載をやめるよう要望が相次ぎ、共産党が国会でも取り上げる中で、今年の税額通知書は、マイナンバーを記載しない方針に国が転換しました。これは、運動と共産党の議会論戦の成果です。

### ■ 何でも国言いなりの市長の政治姿勢の問題

市議会で、今年の税額通知書にマイナンバーを記載しないか質問したところ、国の方針転換の通りに「しない」というところまではよかったですのですが、昨年、マイナンバーを記載したこ

とに対する反省があるのか尋ねると、「(昨年) 国の通達にもとづいて行った」と、なにも問題がなかったかのような答弁。独自の判断でマイナンバー記載を行わなかった自治体があることと比べると、京都市からは市民の暮らしを守ろうとする姿勢が全く感じられません。

国に言われたら、市民にとってどんな不利益が起こる可能性があっても実行し、実際に問題が起こっても反省すらしらない・・・ここには、マイナンバーにとどまらない、社会保障の削減や、大型開発の促進など、国言いなりで市民の仕事や暮らし、命を顧みようとしない、市長の政治姿勢が端的にあらわれています。

## 写真トピックス

↓修学院後援会新春のつどい



↑京建労左京支部旗開き



↑洛北後援会 新春のつどい



左京民主商工会 新春のつどい



上高野健康 友の会新年会



## ○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

夫婦ゲンカをした後の居間での家族の会話。居間には妻と長男（高校2年）、次女（中学1年）の3人がいたそうです。

長男が「お父さんは亭主関白（いばっている？）だからな」と妻の肩を持つかのような感想を言ったところ、次女が「お父さんはお弁当もつくってくれるし、私が帰ってきて『ただいま』って言ったら『お帰り』って言ってくれるんやで」と反論。

「お帰り」と言うことで評価してもらえると意外であるとともに、「ほめるポイントはそこだけ？」と、ちょっと複雑です。